
■ □ ■ 中小企業 IoT システム構築ツール勉強会 No.4 ■ □ ■
クラウド活用・DIY 型 IoT システム構築のススメ 体験ワークショップ

主催：日立地区産業支援センター（中小企業 DX 促進事業）
共催：茨城県 IoT 推進ラボ

今回、中小企業 IoT システム構築ツール勉強会の第4回として、ia-cloud・Node-RED プラットフォームを活用した製造業 IoT 導入の事例を学びながら、簡単な製造業 IoT システムを DIY 型で構築体験するハンズオン演習を行います。

ia-cloud は、製造科学技術センターIAF（産業オートメーションフォーラム）が開発推進する、製造業向け IoT サービスです。Node-RED は、デバイス、API、オンラインサービスを相互に接続するために IBM により開発され、OpenJS foundation が提供・運用するノーコード型、オープンソースの開発ツールです。

自社の DX 促進、IT・IoT システム構築を担える人材育成を課題とされている企業の皆様、IoT 専門家やコーディネータの方々の参加をお待ちしております。

- 日時：令和5年1月20日(金) 13:30~16:30 (13:00 受付開始)
- 場所：日立地区産業支援センター 研究開発室
- 定員：10名程度
- 対象：DX や IoT 導入に関心のある方、どなたでも参加できます。
定員を超えた場合は、茨城県北臨海地域に事業所を有する企業を優先
※県北臨海地域：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、ひたちなか市、那珂市、東海村
- 講師：(一財) 製造科学技術センター
IAF（産業オートメーションフォーラム）運営委員
株式会社@bridge テクノロジー 代表取締役 橋向 博昭 氏
及び IAF ia-cloud プロジェクト専門家
株式会社ケー・ティー・システム 開発部 山田 純平 氏
株式会社エス・ジー ソフトウェア第三事業部 成岡 雅 氏
- 内容：RaspberryPi と、各種センサや製造業で使用される計測制御機器等を接続できる、Node-RED のカスタムノードを使って、簡単に DIY でクラウドへのデータ格納を行えます。クラウドへ格納されたデータは、同様に Node-RED のダッシュボードノードで、どこからでも見える化・分析が可能です。今回のハンズオン演習では、製造現場で実際に使用されるセンサ機器・計測制御機器を使ってデータ収集と見える化を実現する Node-RED アプリケーション作成を、ハンズオンで体験いただけます。
- 参加料：無料
- 申込方法：[web 申込みフォーム](#)にて登録下さい メールでも申込可
左記 QR コードにより携帯電話から申込も可
- 申込締切：1/12 (木)
- お問い合わせ先
公益財団法人日立地区産業支援センター 六田、安藤
Tel：0294-25-6121 E-mail：rokuda@hits.or.jp、ando@hits.or.jp

